

「福祉事業団体利用拡大キャンペーン」の取り組みで ろうきん・こくみん共済coopのより一層の基盤拡大を図ろう！！

労働者福祉事業団体の基盤強化の取り組みについて、第8回定期総会において、昨年に引き続き労福協運動の基軸として最優先で取り組むべき事項に位置付けたことに基づき、以下の取り組みを展開します。

①中国労金の家計見直し運動、こくみん共済coopの「7歳の交通安全プロジェクト」の具体的推進について、事業団体との連携のもと、地区労福協、労働組合とともに取り組みます。②地区労福協・各部会役員合同研修会を、8月～12月の期間、役員等の交代があった全地区を対象に開催します。内容は、労働者自主福祉運動が生まれた歴史的背景や経過、今日的な意義を再確認し、地区労福協と各部会ならびに会員・協力団体が、主体的に労金・労済運動の推進と運営に携わることのできる環境整備を図ります。③事業団体職員、職員労働組合の研修会に講師を派遣します。④「2019 全国福祉強化キャンペーン」の取り組み

<全国共通テーマ>

- (1) 労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう！
- (2) 奨学金制度を改善し、教育費負担軽減につなげよう！
- (3) 生活・就労支援を地域のネットワークで支えよう！

<全国統一行動>

- ① 労働者自主福祉事業の周知・点検活動
- ② 奨学金に関する一斉相談
- ③ 地方自治体への政策制度要請

中央労福協が主導するキャンペーンに呼応し、共助拡大・利用促進を柱に、他団体とのネットワークや連携を通じて、労働者福祉の充実に取り組みます。引き続き、中国労金とこくみん共済coopの利用拡大を図ることを取り組みの中心に据え、「取り組み強化月間」(10月～12月)として、事業団体との協議のもと各地区共通目標を設定のうえ、達成に向けて取り組みます。具体的な取り組み目標については、事業団体の主体性のもと三者協議において確認し、右記の通りとしました。また、これまでと同様、労金・こくみん共済coop・県労福協三者による、各産別組織へ向けて、運動推進への協力要請行動に取り組みます。

福祉事業団体利用拡大キャンペーン取り組み目標
 (期間 2019年10月～12月)

1. 各地区労福協「中国労金 家計の見直し運動」目標件数

地区名	① 他金融機関等 ローン借換え 目標件数 (有担保・無担保)	② 個人型確定 拠出金年金 (イデコ) 目標件数	③ 会員への提案 活動目標件数
安来	15	35	3
松江	45	110	40
隠岐	5	32	5
雲南	6	13	3
出雲	40	104	29
大田	12	50	6
江津	3	25	5
邑智	3	10	5
浜田	8	16	10
益田	4	30	5
合計	141	425	111

2. 各地区労福協「こくみん共済coop 7歳の交通安全プロジェクト(横断旗寄贈)」取り組み目標件数

地区名	① マイカー共済見積もり アンケート回収目標件数	② 自賠責共済(保険)満了 アンケート回収目標件数
安来	80	80
松江	160	160
隠岐	10	10
雲南	40	40
出雲	90	90
大田	20	20
江津	20	20
邑智	10	10
浜田	40	40
益田	30	30
合計	500	500

西部労福協第3回 幹事会兼静岡県労福協視察報告

西部労福協は、静岡市において9月12日（木）・13日（金）の二日間、第3回幹事会を兼ねて静岡県労福協視察訪問を行いました。全体で29名が参加し、そのうち鳥根県からは、成相理事長、福岡専務、松本事務局長、片寄（中国労金）、大木（生協連）の5名が参加しました。

地方労福協の中でも、とりわけ先進的な取り組みを行っている静岡県労福協では、静岡労金の会員への利用配当金を活用した総額30億円の「地域役立資金」を創設し、活動拠点づくりや人づくりへ活用しています。特に、人づくり資金の活用では、労金教育ローンの利子補給にとどまらず、独自の奨学金制度を開設しています。また、フードドライブなどを通じて参画している「フードバンクふじのくに」の鈴木和樹事務局次長から、「『格差・貧困』社会の広がり」とフードバンクの果たす役割について、講演をいただきました。その後、提供された食品の仕分け作業を参加者全員で体験しました。現在、鳥根県労福協が参画している「フードバンクしまねあったか元気便」の課題解決に向け大変参考になりました。



食品の仕分け作業体験



西部労福協成相会長から「フードバンクふじのくに」への寄付金贈呈

2019年度西部労福協 「第6期労働者福祉運動の理念・ 歴史リーダー養成講座」開催！

西部労福協は、8月23日（金）～24日（土）、岡山市後楽ホテルにおいて、中四国各県から41名参加のもと、「第6期労働者福祉運動の理念・歴史リーダー養成講座」を開催し、鳥根県からは、亀瀧真人安来市職労執行委員長、柳田哲兵こくみん共済coop職員、石築和也パナソニックデバイス労組キャパシタ松江支部執行委員の3名が参加しました。



養成講座 参加者一同

1日目の講義1は、岡山県労福協金澤総会長を講師に、「貧困、格差、排除を許さない社会の実現に向けて～日本社会の現状を踏まえた社会運動の構築を～」と題して、戦後の労働運動の歴史を含めた社会・経済動向と貧困と格差が拡大している現状について共通理解を深めました。また、これからの労働者自主福祉運動の進路と役割について、いかに対応するかを考える「HOW文化」から、なぜこうなったかを考える「WHY文化」への働く者の意識改革を行い、社会の不条理に立ち向かう社会運動の実践の必要性を学びました。

続いて講義2として、中央労福協黒河悟副会長を講師に、「中央労福協70年の歩みと、次の10年に向けて」と題して、戦後の労働運動と労働者福祉運動の歩みについて、労働金庫が誕生した背景、全労済誕生直後に発生した新潟大火で、「負債はいつか返せるが、労働者から失った信頼は取り返せない」の信念のもと、労働団体の協力を得て共済金を支払ったことなど、自主福祉事業団体創立後の奮闘の歴史を学びました。こうした先達の苦勞の歴史のうえに現在の労金・全労済があることを踏まえ、労働組合との関係性がともすれば「業者とお客」になりつつある現状を、「ともに運動する当事者（主体）」の関係に再構築すべきであると訴え、中央労福協2030年ビジョンを実現するためのこれからの活動の方向性について講義を受けました。

2日目の講義3は、景山誠連合鳥根副事務局長による「労働者福祉運動の意義と課題」の講演に続いて、ファシリテーターとして、連合・労金・こくみん共済coop職員で4グループの分散会に分かれ、「本音で語ろう！労金運動・労済運動推進のリーダーに求められるもの」

安全・有利・手軽な
国の退職金制度を活用しませんか。

中退共 CHU小企業退職金共済制度

詳しくは
ホームページをご覧ください
中退共 検索

国の制度だから安心
掛金の一部を国が助成します。

掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

社外積立で管理も簡単
退職金試算額などをお知らせします。

(株)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

をテーマとして①組合員のろうきん・こくみん共済coop 離れについて②職場の中で、悪い影響を与える悪習慣について③私の、使命についての3点について討議し、分散会ごとに参加者が討論内容を発表し、全体の日程を終了しました。



講義3の分散会

フードバンク活動 ボランティア募集について

2018年6月から、子どもを抱える生活困窮世帯を対象に地域の諸団体（鳥根県労福協、J A鳥根、生協しまね、松江保健生協、グリーンコープ鳥根、古志原公

民館など）によるフードバンク活動を試行的に始めました。松江市古志原地区の協力を得て、給食がない夏休みに2回と12月にはお正月のお餅やクリスマスカードも添え、お米や食料品を延べ84世帯に届けました。

また、2019年6月6日には、フードバンクしまね“あったか元気便”を諸団体、個人の参加で設立しこの取り組みをさらに広げていくことにしました。この夏も86世帯に計2回届けました。

今年度は、冬休み、春休みにもそれぞれ食料品を届ける予定です。また、少しずつその範囲を広げていきたいと考えていますのでよろしくお願いたします。ぜひこの取り組みへのご理解をいただき、下記活動への参加をお願いします。

- ・食品の梱包作業ボランティア(2019年12月20日(金)・2020年3月17日(火)18時よりいきいきプラザ1F体育室にて予定)
- ・個人・団体での協賛(一口千円から)

松江市近郊にお住まいで関心のある方は、鳥根県労福協(☎23-3302 担当、岡)へお電話ください。

ご案内

- ・10月からの消費税増税による労働会館利用料金の改定について
 - ・労働会館営業時間と利用料金体系の改定について
- 詳細は、HPに掲載しております。ご理解ご協力をお願いします。

勤労者のための福祉講座の受講者を募集しています

奨学金に関する相談会を行います

勤労者のための福祉講座
～上司や同僚との円滑な人間関係づくりのために～

**職場で役立つ
コミュニケーション
能力向上セミナー**

参加費無料
受講者募集!

おともに「若年層」「就業後5年以内」「再就職をめざす人」等を対象としたセミナーです。その他の方も参加いただけます。(団体としての参加もOKです)

講師 **河野 美知** さん
フリーアナウンサー
出雲市、松江市で、女性を中心に数多く会話系コミュニケーション講座を開講。

日時
2019年 **11月9日(土)** 11月16日(土)
ろうかん204号室

●印象を良くする「声の出し方トレーニング」
●聴取力を鍛える
●自分を知る・相手を知るコミュニケーションワーク

●印象を良くする「声の出し方トレーニング」
●異能力を鍛える
●人間関係を良好に保つコミュニケーションワーク

時間 **9:00～12:00** 定員 **20名**
(定員以上の募集、要約はさせていただきます)
(申込みの締め切りは各曜日の前日とさせていただきます)

対象 **どなたでも** (団体としての参加もOKです) 会場 **松江市 労働会館**

お問い合わせ
一般社団法人 **鳥根県労働者福祉協議会**
松江市幸手船場町55-7(ろうかん204号室)
TEL (0852) 23-3302 FAX (0852) 23-3303
E-mail: rofuku@gaesa.ocn.ne.jp

申し込みの仕方
HP又は申し込み書から住所・氏名・連絡先を記入の上、お申し込み下さい。
鳥根県労福協 検索

奨学金の返済で悩んでいませんか?

返済で生活がカツカツ
督促の連絡が来たけどどうしよう
借りたけど返せるのかな
保証人に迷惑はかけられない...
子どもの返済を肩代わりしているがこれ以上は厳しい
教育ローンとはどう違うの?

悩んでいるのは、あなただけではありません

☑ 学生の2.7人に1人が奨学金を利用している
☑ 奨学金を利用して2人に1人が返済が苦しいと感じている
☑ 返済猶予期間が終了し、返済できない方が増えるかも...

鳥根県は、皆さんの奨学金にまつわる様々なお悩みの解決に向けたお手伝いを行っています。

奨学金に関する相談会

2019年 **11/10(日)** 10:00～16:00
会場 **「くらしサポートセンター鳥根」**
松江市幸手船場町55-7・労働会館3階

☎ **0120-41-6029** (月～金 10:00～18:00)
相談はフリーダイヤルにお電話ください! 面談相談も受け付けます。※要予約

鳥根県労働者福祉協議会とは
1972年に労働団体、労働者、全労連、連合連帯など、勤労者の権利を守るために結成された労働者自治組織です。地域を軸にした無償無利の福祉活動のため、「青年・子育て・高齢・障害」の4つの福祉社会の実現に向けて活動を行っています。
(一社)鳥根県労働者福祉協議会



中国ろうきん支店紹介②

☆ 浜田支店 (安部もと子支店長) 職員数 11名

浜田支店は島根県西部に位置し、浜田市・江津市・邑智郡内をエリアにしており、労福協も浜田・江津・邑智の3地区あります。職員は11名で、女性職員7名・男性職員4名の構成です。安部支店長指揮のもと、「元気・やる気・前向きに」を合言葉に積極的な行動で目標達成を図ること、厳しさのなかにも何でも言い合える環境づくりを目指して頑張ります。浜田名物「のどぐろ・あかてん」を食べに「遊びにきてみなさい！」

☆ 益田支店 (松井昌之支店長) 職員数 7名

益田支店は、2013年5月に新築移転した県内で最も新しい店舗です。職員数7名の小規模店舗ですが、全職員が経験・知識とも豊富で、お客様からも厚い信頼をいただいています。お金に関するご相談の際は、『あなたに合ったご提案』をさせていただきますので、ぜひ当店までご一報ください。

日頃より会員の皆さんにご利用いただいているくろうきん>の県内6支店を、計3回にわたって広く紹介していくこととしています。最終回となる今月号は、「浜田支店」と「益田支店」です。今回の掲載を機に改めてくろうきん>を身近に感じていただきたいと思います。



島根県労働者共済生活協同組合 第63回通常総代会
こくみん共済 coop<全労済>島根推進本部第2回組合員代表者会議 を開催



去る7月29日(月)に「島根県労働者共済生活協同組合第63回通常総代会」ならびに「こくみん共済 coop<全労済>島根推進本部第2回組合員代表者会議」が、総代数100名のうち99名(内代理人4名、書面議決9名)の出席により、労働会館にて開催されました。2019年度は「New-Zetwork(2018年度~2021年度中期経営政策)」の2年目であり、また「こくみん共済 coop」として新たなスタートを切る歴史的な年となります。



退任される矢倉前理事長



原田新理事長による挨拶

今会議の中では「Zetworkスタイル(新しい事業と運動)」の段階的の実行に向けた仕組みづくりや、8月からスタートした「新こくみん共済・新長期共済」を始めとした重点共済の推進について方針が確認されました。また今回の役員改選にて矢倉理事長(4期8年)が退任され、新たに原田理事長が選出・確認されました。



〇2019年度役員

役員名	氏名	出身
理事長	原田 圭介	理事会(員外)
専務理事	徳原 英樹	理事会(員外)
理事	景山 誠	連合島根(PIDUキャバinta松江支部)
〃	永田 良和	自治労(松江市職員ユニオン)
〃	岩本 清徳	自治労(隠岐の島町職員組合)
〃	田邊 光男	安来製作所労働組合
〃	西尾 和孝	電機連合(パナソニックES/メーテック製造労働組合)
〃	高橋 良介	JAM山陰(JMS労働組合)
〃	高田 信一	自動車総連(ダイハツメタル労働組合)
〃	高木 裕介	自治労(大田市職員連合労働組合)
〃	小林 剛	自治労(江津市職員労働組合)
〃	金高 賢至	私鉄総連(私鉄中国地方労組石見交通支部浜田分会)
〃	三浦 克行	自治労(益田市職員労働組合)
〃	佐々木弘臣	交通労連(一畑電鉄労働組合)
〃	川村 寛志	JAM山陰(オーエム製作所労働組合)
〃	島田 一英	UA ゼンセン島根県支部
〃	山根 浩一	電力総連(中電工労組島根県支部)
〃	松田 英樹	電機連合(日立金属労働組合安来支部)
〃	成相 善朗	自治労(自治労島根県本部)
〃	坂下 貴英	JP労組島根連絡協議会
〃	糸賀 幸子	連合島根(三菱農機労働組合)
〃	勝部 富江	理事会(地域選出)
監事	加田 章	運輸労連(全日通労働組合島根県支部)
〃	原田 進一	自治労(安来市職員労働組合)
〃	板垣 達也	UA ゼンセン(タイフホウ労働組合出雲支部)
〃	清重 勝也	紙パ連合(日本製紙労働組合江津支部)